

対象 就労、障がい福祉、教育、自立支援関係者等、若者支援に関わりや関心のある方

誰もが「生きがい」と「つながり」を感じられる社会の創り方

～障がいや困難を越えた社会的包摂～

平成 27 年

10/10 土

〈受付 12:40〜〉

13:00-16:30

働きたくても働けない、お金が無い、頼れる人がいない、長く病気を患っている、やりたいことがみつからない…先の見えない社会の中で、大人も含め未来を担う子ども・若者たちはどのように生きていけば良いのでしょうか？

北海道で地域に入り地域に根ざした暮らしを若者と創り続ける穴澤義晴氏。和歌山県で、福祉制度を超えて障がい者・失業者・ひきこもり・ニートといった人たちへ支援を続けている野中康寛氏のお二人と共に、「誰もが働ける」、「誰もが参加できる」社会とは何かを、またその社会を創る方法も一緒に考えていきます。

講師プロフィール

NPO 法人コミュニティワーク研究実践センター あなざわ よしはる 穴澤 義晴 氏

同法人 常任理事 / 若者支援全国協同連絡会 全国事務局長

昭和63年より札幌市において、子供の劇場・児童会館・若者活動センター（旧勤労青少年ホーム）で「公共施設が地域の核になる地域づくり活動」を展開。並行して平成22年より、ニート・ひきこもり等の不利な状況に立たされている若者ととも月に月形町に入り、共同生活を軸とした田舎での暮らし作りに取り組む。現在、そらち生活サポートセンター（生活困窮支援相談事業）主任相談員、空知管内の生活困窮等の相談に乗るとともに、不利な状況に立たされている若者も、まちの困りごとを解決する主体者になる取り組みを展開中。



のなか やすひろ 社会福祉法人一麦会 麦の郷 野中 康寛 氏

ひきこもり者社会参加支援センター「ハートフルハウス創」センター長/
古民家カフェ「創 - HAJIME - café」マネージャー

和歌山県生まれ。民間企業勤務、学童保育指導員等を経て、平成8年4月、社会福祉法人一麦会（麦の郷）に入職。岩出地域生活支援センター内で、不登校・ひきこもりの子ども・若者への支援を担当する。一連の支援活動は、平成21年に「ひきこもり者社会参加支援センター」として公的に位置づけられ、現在はセンター長を務める。また『中間的就労』の先進実践として注目される、古民家カフェの運営にも力を注いでいる。

参加費 無料

申込 10/9 (金) ※詳しくは裏面をご確認ください

定員 50名

【会場】南相馬市民情報交流センター大会議室 (南相馬市原町区旭町二丁目7番地の1)

駐車場は原ノ町駅横の市営駐車場をご利用ください。3時間まで無料。1時間¥100。

問い合わせ

主催 若者支援全国協同連絡会

運営 NPO 法人ビーンズふくしま (第11回全国若者・ひきこもり協同実践交流会 福島大会 現地事務局)

TEL: 024-954-3890 FAX: 024-954-3891 Mail: fukushima@jycforum.org

平成27年度『新しい東北』先導モデル事業 / 第11回全国若者・ひきこもり実践協同交流会プレワークショップ(全6回)

第11回全国若者・ひきこもり協同実践交流会開催のご案内

「ひきこもり」に象徴されるような社会からの孤立している若者を対象に支援を行っている支援者が、年に一度集まり、実践や政策、社会運動について学びあうことを目的とした全国規模の実践交流の場です。ひきこもりの背景には、教育・医療・家族・就労・貧困など様々な課題は複合化して存在しています。毎年、若者に関わる様々な分野の支援者が参加されていますが、「支援者」と「支援を受ける当事者や家族」という関係性を超えて、一緒に社会や地域のことを考えていける「協同」的な関係性を目指しております。2015年度の第11回大会は、2月27日～28日にかけて福島県福島市で開催されます。

■全6回 総合的若者支援ワークショップ 若者支援者養成基礎講座詳細■

日時	テーマ・内容	場所
平成27年9月26日(土) 13:30～17:00	「支援する」って何だろう？ 若者と地域に本当に必要な「支援」とは何かを考える 講師：南出吉祥氏(岐阜大学)	郡山市
平成27年10月10日	<テーマ> 地域づくり・暮らしづくりと支援 ○講師予定：野中康寛氏(社会福祉法人一麦会 麦の郷)	南相馬市
今後のワークショップ開催予定		
平成27年11月上旬	<テーマ> 学齢期の支援 ○講師予定：鈴木庸裕氏(福島大学大学院人間発達研究科)	いわき市
平成27年11月28日	<テーマ> 街づくりと支援 ○講師予定：滝口克典氏(ぷらっとほーむ)	会津若松市
平成27年12月	<テーマ> 制度の穴をふさいでいく支援のあり方	福島市
平成28年1月	<テーマ> 仕事起こしと支援 ○講師予定：秋田県藤里町社会福祉協議会	白河市

平成27年9月～平成28年1月まで、本大会開催に向けて毎月様々なテーマに沿ったワークショップを開催します。開催日時、内容に関しては、決定次第随時配信していきます。ご興味のあるものにご参加ください。

誰もが生きがいとつながりを感じられる社会の創り方

～障がいや困難を越えた社会的包摂～ 申込書

FAX：024-954-3891

E-mail：fukushima@jycforum.org

※電話、メールでの申し込みも可。その際は、下記事項をお伝えください。

(ふりがな) お名前			
ご所属/部署			
電話番号		FAX	
E-mail			
今後、他講座や全国若者・ひきこもり協同実践交流会の情報を <input type="checkbox"/> 希望する or <input type="checkbox"/> 希望しない			

お預かりした個人情報に関しましては、当法人の個人情報保護方針に従い、本講座並びに実践交流会の運営にのみ適切に取り扱います。